機械器具 55　医療用洗浄器
一般医療機器　器具除染用洗浄器　JMDN：35424000

ミーレジェットウォッシャー　PWD 8692

【警告】
(1)　操作する際は、高温になる可能性があることに留意してください。安全ロックを無視してドアを開けないでください。［熱傷、火傷および化学火傷の危険がある］
(2)　本機は、水および推奨された添加化学剤のみによる操作のために設計されています。有機溶剤および引火性液体を本機内で使用してはなりません。［爆発、破損および液体漏出の危険がある］

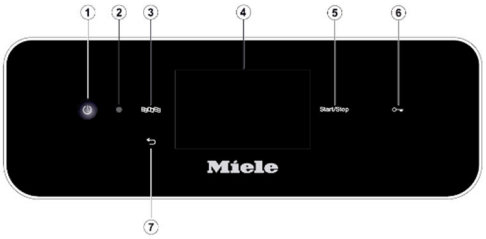
【禁忌・禁止】
(1)　破損したガラスアイテムは、本機内で処理してはなりません。［重大な怪我の危険がある］
(2)　化学剤を取り扱う際は注意してください。刺激性、腐食性または毒性の原料を含んでいることがあります。化学剤メーカーの安全の指示および安全性データシートをよく読み、保護グローブとゴーグルを着用してください。［目や皮膚への刺激および化学熱傷の危険がある］
誤って有毒蒸気や化学剤に接触してしまった場合はメーカーの安全性データシートに記載された緊急指示書に従ってください。

【形状・構造及び原理等】

1．概要
本製品は、再使用可能な医療機器および靴の洗浄、すすぎ、熱消毒および乾燥を行うために使用する。

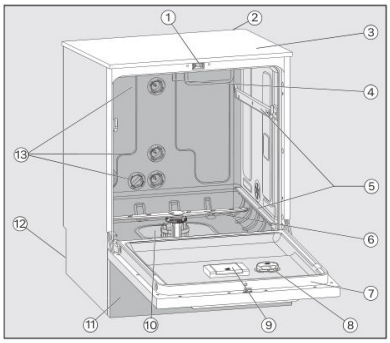
2．外観および形状
(1)　**本体**
・本体外観写真

コントロールパネル外観図



① オン/オフセンサーコントロール
② サービスインターフェース
③ 言語選択ボタン
④ タッチディスプレイ
⑤ スタート/ストップボタン
⑥ ドアロックセンサーコントロール
⑦ キャンセル/戻るボタン

・本体内部形状



① ドアロック
② XKM モジュール用のモジュール・スロット
③ バリデーション用テストポイント
④ 上部スプレーアーム
⑤ バスケットとワゴン用のレール
⑥ 下部スプレーアーム
⑦ データプレート
⑧ すすぎ剤容器
⑨ 塩容器
⑩ フィルター・コンビネーション
⑪ サービスフラップ付き台座パネル
⑫ 後部（電気・水の接続口等）
⑬ バスケットとワゴン用の給水接続

・寸法・質量

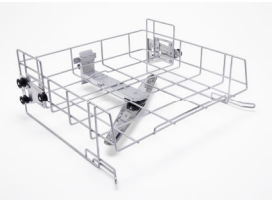
	幅	奥行	高さ	質量
外形寸法	598mm	598mm	820mm	79kg
洗浄槽内	530mm	520mm	520mm	―

(2)　**付属品**
上段バスケット
下段バスケット
インサート
メッシュトレイ

付属品の形状は、使用目的に応じて複数用意されている。

・付属品外観写真（抜粋）

上段バスケット



下段バスケット

※本書に記載のない別売のオプション品については販売店にご確認ください。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

３．電気的定格及び機器の分類

(1) **電気的定格**

電圧	3 相 AC 200V
周波数	50Hz, 60Hz
消費電力	5.9kW
電撃に対する保護の形式	クラスⅠ機器

(2) **機器の分類**

IEC60529 保護等級	IP21 （危険な部分への接近に対する保護および外部固形物に対する保護の程度:直径 12.5mm 以上の固形物が内部に侵入しない構造） （水の浸入に対する保護の程度：15 度以内で傾斜した場合の垂直に滴下する水に対する保護）
IEC61010-1 汚染度	2 （通常、非導電汚染のみが発生する環境。ただし結露による一時的な伝導が生じる可能性がある。）
IEC60664 過電圧カテゴリー	Ⅱ （コンセントなどの固定配線設備から供給されるエネルギー消費型機器）

４．動作原理

運転が開始されると給水が始まり、循環ポンプが作動。水はチャンバー底部、上部のスプレーアーム及び洗浄ラックの各ノズルから噴射され洗浄を行う。洗剤その他の添加剤は自動で注入される。水を内部で循環しながら設定温度までヒーターで加温し適切な洗浄、消毒を行う。一つのステップが終了すると排水が行われる。次に再度、給水が入りすすぎを行う。運転が終了するとインジケーターライトで報知する。

装置に異常が発生すると、作動を停止しエラーコードで報知する。

【使用目的又は効果】

再使用可能な手術器具、麻酔器具、靴、及び他の手術用具の（化学的又は加熱）除染・消毒のために用いる洗浄器。

【使用方法等】

１．使用準備

(1) 配管設備（給水、給湯等）のバルブを開ける。
(2) Miele のロゴがディスプレイに表示されるまで、オン/オフセンサーコントロールを押し、本機の電源を ON にする。

２．操作

(1) 被洗浄物をバスケットまたはインサートにセットし、洗浄槽内に挿入する。
(2) ドアを閉める。
(3) プログラムを選択し、Start/Stop ボタンを押す。
(4) 運転が開始される。
(5) 運転完了はコントロールパネルのディスプレイに✓マーク表示と Start/Stop ボタンの LED の消灯にて確認する。
(6) 被洗浄物を取り出す。

３．終了

(1) オン/オフセンサーコントロールを押し、本機の電源を OFF にする。
(2) 配管設備（給水、給湯等）のバルブを閉じる。

※詳細な操作方法は、取扱説明書を参照ください。

【使用上の注意】

１．重要な基本的注意

(1) 鋭く尖った先端のあるアイテムを仕分け、それらを機械に配置する際は、怪我をしないように、また他のアイテムを破損させないように注意してください。［怪我のおそれがある］
(2) ワゴン、バスケット、モジュール、インサートおよび被洗浄物は、洗浄槽から取り出す前にクールダウンしなければなりません。また、洗浄槽内の残余水はまだ非常に熱い可能性があります。被洗浄物を取り出す前に洗浄キャビネット内に排水してください。［熱傷のおそれがある］
(3) 使用する洗剤は当社が勧める泡立ちの少ない洗剤のみを使用してください。［泡による水漏れ、誤動作のおそれがある］
(4) 被洗浄物のカップやトレイなどに消毒剤が残っている場合、中に入っている消毒剤は洗い流してからセットしてください。消毒剤と洗剤が反応して泡立ち、水漏れのおそれがあります。［泡による水漏れ、装置損傷のおそれがある］
(5) 酵素洗剤等で器具類を前処理した場合は必ずよくすすいだ状態で装置にセットしてください。［泡による水漏れ、誤動作、装置損傷のおそれがある］
(6) 開いたドアの上に座ったりもたれかかったりしないでください。［機械の跳ね上がりや破損、怪我のおそれがある］
(7) コントロールパネルや開いたサービスフラップなどの突出した部分で本機を持ち上げてはなりません。［破損のおそれがある］
(8) 装置に水をかけて洗わないでください。［故障のおそれがある］

２．その他の注意

(1) 熱消毒は 90℃の高温にて行われるため、被洗浄物が高温に耐えられる物以外は、熱消毒処理ができません。［被洗浄物にダメージ（変形、変色等）を与えるおそれがある］
(2) 熱消毒プログラムは途中で中断しないでください。［消毒効果に影響するおそれがある］
(3) 装置の寿命をより長く保ち且つ安全にご使用いただくため、定期点検をお勧め致します。本装置は水を使用するため、部品の劣化、破損等により水漏れを生じ、事故を引き起こすおそれがあります。

【保管方法及び有効期間等】

耐用期間

(1) 適正な保守・点検および管理が行われた場合に限り、7 年間とする（自己認証による）。ただし、消耗部品は除く。
(2) 耐用期間は、使用条件、使用状況により差異を生じることがある。

【保守・点検に係る事項】

１．使用者による保守点検事項

(1) 日常（毎回）の保守点検項目
- 使用前に、洗剤、その他の添加剤の量をチェックして、必要であれば補充する。
- 使用前に、スプレーアームの噴出口にごみが詰まっていないか、スプレーアームがスムーズに回転するか点検する。
- 使用後、水漏れがないか点検する。

(2) 定期の保守点検項目
- 洗浄槽の床にある複合フィルターを定期的に点検し、必要であれば清掃する。

２．業者による定期点検事項

保守点検リストに従い、1,000 稼働時間後または 12 ヶ月に 1 回の定期点検を推奨いたします。

【製造販売業者及び製造業者の名称等】

製造販売業者：ミーレ・ジャパン株式会社
製 造 業 者：Miele&Cie.KG Werk Bielefeld
国名　ドイツ

取扱説明書を必ずご参照下さい。